

劇場で表現する人と観る人の多様性を実現する「インクルーシブ・シアター・プログラム」

舞台『家電の王子さま』（作・演出：ピンク地底人3号）



金沢 21 世紀美術館は多様性が尊重され、芸術文化を通じた社会参加が多くの人によってなされる美術館を目指しています。その一環として、耳が聞こえない「ろう俳優」と近年創作活動を行っている劇作家で演出家のピンク地底人3号氏を招き、「コミュニケーション」について考えるワークショップやトークを手話通訳付きで開催してきました。

この積み重ねを経て、今秋、新作童話劇『家電の王子様』を制作・上演します。子どもから大人まで、障害の有無を問わず舞台芸術を身近に感じ、楽しむ人が増えることを願ってのプログラムです。

名称： 舞台『家電の王子さま』（作・演出：ピンク地底人3号）
日時： 11月22日（金）19:00
23日（土・祝）13:00/17:00
24日（日）11:00/15:00
会場： 金沢21世紀美術館 シアター21（地下1階）
定員： 各回80人（全席自由、各回開場30分前）
料金： 一般3000円、25歳以下2000円※、小・中高校生500円※、未就学児無料（5歳以上推奨）

※25歳以下、中高生は入場時、要年齢確認

※同行者が前述のチケット及び身体障害者手帳、療育手帳または精神者保健福祉手帳、障害者手帳アプリ「ミライロID」ご提示の場合、介助者1名無料

主催： 金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]
協力： 社会福祉法人石川県聴覚障害者協会、社会福祉法人石川県聴覚障害者協会
後援： 北國新聞社、MRO北陸放送、石川テレビ放送、テレビ金沢、HAB北陸朝日放送、エフエム石川
お問合せ： 金沢21世紀美術館 TEL 076-220-2800(代表)

※詳細は添付のチラシをご覧ください。

※11月10日、17日正午より、リハーサルを行います(参加予定者：ピンク地底人3号氏、出演者4名、音声出演者5名(予定))。ぜひご取材ください。

本資料に関する
お問合せ

金沢21世紀美術館 事業担当：吉備久美子、小孫ちさと
広報担当：吉富智大、石川聡子、落合博晃
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802
<https://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp



手話・発語・映像・字幕で楽しむ童話劇

家電の王子さま

作・演出：ピンク地底人3号



20th Anniversary

21



金沢21世紀美術館

シアター 21 (地下1階)

2024.11.

22 & 23 & 24

(金) (土・祝) (日)

劇場で表現する人と観る人の多様性を実現する インクルーシブ・シアター・ プログラム

金沢21世紀美術館は多様性が尊重され、芸術文化を通じた社会参加が多くの人によってなされる美術館を目指しています。その一環として、耳が聞こえない「ろう俳優」と近年創作活動を行なっている劇作家で演出家のピンク地底人3号氏を招き、「コミュニケーション」について考えるワークショップやトークを手話通訳付きで開催してきました。

この積み重ねを経て、今秋、新作童話劇『家電の王子さま』を制作・上演します。子どもから大人まで、障害の有無を問わず舞台芸術を身近に感じ、楽しむ人が増えることを願ってのプログラムです。お問い合わせの上、ぜひご来場ください。



ワークショップの様子(左から2023年7月、2024年3月、5月実施、撮影:中川暁文)

日時
2024年
11月22日(金) 19:00
23日(土) 13:00 / 17:00★
24日(日) 11:00 / 15:00
上演時間:約70分(音声・字幕:日本語、日本語手話)、
各回終演後にトークを予定(手話通訳あり、約30分)

定員
各回80名(全席自由、各回開場30分前)
金沢21世紀美術館友の会優先入場特典あり。
開場時間までにお集まりください。※要会員証提示

料金
■一般……………3,000円
■25歳以下……………2,000円 ※入場時、要年齢確認
■小・中・高校生……………500円 ※入場時、中学生は要学生証提示
★=23日17時の回のみ「高校生(15-18歳ユース)対象 無料招待プログラム」で先着予約10名無料
■未就学児……………無料 ※5歳以上推奨
身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳、
障害者手帳アプリ「ミライID」ご提示の場合、介助者1名無料

**チケット
取り扱い**
Peatixにて販売中(下のQRコードからもアクセス可能)
当日券はシアター21にて販売予定(現金のみ)

11月23日は「未来への種まき」の日

子どもと舞台を観たいけれど、途中で話したり出たくならないか心配……。目が見えない人と観たいが、舞台の状況を小さい声で説明してもいいかしら……？

「静かに座って舞台を観よう」という基本マナーを少しゆるめ、通路沿いに優先席を設けます(数に限りあり)。劇場で心地よく過ごしてまた来たい人が増えるよう、「未来への種まき」へのご理解とご協力をお願いいたします。

コミュニケーション・サポートあります (全回共通)

- 台本の事前公開
上演台本のためト書き・ネタバレを含みます。ご了承ください。
- 受付
筆談対応可能です。
- お席への誘導
ご移動が難しい方は受付にお声がけください。
- 託児室(館内)
有料・要事前申込

E-mail hoiku@kanazawa21.jp
Tel 076-220-2815

その他、参加にあたって気になることや支援を要する場合は、お問い合わせください。

金沢21世紀美術館
21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa
〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1

お問い合わせ
金沢21世紀美術館 交流課
E-mail event_k@kanazawa21.jp
Tel 076-220-2811
(交流課直通、火-日10:00-18:00)

か でん おう じ 家電の王子さま

まく えんしゅつ ちてい じんさんごう
作・演出:ピンク地底人3号

がっちゃんはいちごの男の子。コスモス組の幼稚園児です。
お母さんは冷蔵庫。2人で仲良く暮らしています。
お友達もたくさんいます。
テレビに掃除機、洗濯機にヒーター、電子レンジにコーヒーマーカー、
それからそれから……。
がっちゃんはみんなのことが大好きです。
ある日、がっちゃんは、幼なじみのケトルちゃんとう冒険に出かけます。
そこには忘れ去られた水族館がありました……。
「昔ね、ここにはたくさんの魚が泳いでたんだよ」

“あなたの忘れてしまったものは何ですか？”
誰も見たことがないような、あるような、
新しくて懐かしい童話劇が今、生まれます。

「山口文子 関場理生 田川徳子 佐伯 龍
「あざみゆみこ 池田 幸 植原大介 川端大晴 菊玉益也子 林 美里
「櫻井めぐみ 山岸寛人 山田茉弥 山本博文 渡邊里美
手話映像出演 藤平淳一 松井泉恵

ピンク地底人3号
生者と死者の境界を曖昧にしながら社会を描く、苛烈な会話劇を得意とする。近年は手話を使った作品を立て続けに発表し、新たな挑戦を始めている。セゾン文化財団セゾン・フェロー-II(2023-2026)助成。

目が見えない・見えにくい方対象「わくわく事前レクチャー」
開演前に舞台を歩いて装置や小道具に触れ、イメージを膨らませましょう。あらすじの紹介と合わせて、声の出演者と登場人物が認識できるようご案内します。
日程:11月23日(土・祝)11:30-12:00 / 15:30-16:00
定員:各回5組程度(目が見えない・見えにくい方とその介助者)、事前予約優先申し込み:電話(076-220-2811)かメール(event_k@kanazawa21.jp)参加無料(要公演チケット)

主催:金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]
協力:社会福祉法人石川県聴覚障害者協会
社会福祉法人石川県視覚障害者協会
後援:北國新聞社、MRO北陸放送、石川テレビ放送
テレビ金沢、HAB北陸朝日放送、エフエム石川

※掲載内容が都合により変更となる場合があります。

Illustration: wasasa / Design: Hisaki Matsumoto